佐賀大学男女共同参画推進室(The Gender Equality Promotion Office)

Newsletter January, 2013

佐賀大学男女共同参画推進室 〒840-8502 佐賀市本庄町1番地 tel: 0952-28-8393 gender@mail.admin.saga-u.ac.jp



「三世代を支援し続ける男女共同参画推進事業」に向けて

佐賀大学の「三世代サポート型佐大女性研究者支援」は、平成21年度から文部科学省技術人材育成費補助金「女性研究者支援モデル育成」事業に採択され、平成23年度に終了しました。この3年間にわたって学内外の多数の方々からご支援・ご協力を頂きましたことに、厚くお礼申しあげます。

これまでの成果と事業継続への期待も踏まえて、本学は平成24年4月から男女共同参画推進の観点のもと、本モデル育成事業の取り組みを継承していくこととし、性差の区別のない、ワーク・ライフ・バランス(WLB)を基本理念とする就業環境の実現に向けた体制を整備することとしています。そのためには、事務

職員や学生を含む本学すべての構成員がWLBについての意識を共有することが重要と考えています。今後も地域の教育機関、行政、NPO等との連携を進めて、地域の男女共同参画推進にも貢献していきたいと考えています。



男女共同参画推進室 担当理事 岩本 諭 先生 (経済学部 教授)

佐賀大学「三世代サポート型佐大女性研究者支援」 事業の終了に伴い、これまでの「女性研究者支援室」 から「男女共同参画推進室」による全学的な男女共同 参画を推進するために機能を一新しました。教職員・学 生本人への支援を軸に、子どもの育成支援、老親等の 介護予防・相談支援を行う「三世代支援」は変わること なく実施してまいります。

これまでの3年間の事業を推進してきたなかで、真の 男女共同参画社会を実現するための佐賀大学の役割 は、そのモデルを地域に示し、男女共同参画を先導し ていくことにあるということを実感しました。

グローバル社会を生きる学生への男女共同参画教育は、多様な選択肢を可能にするためにも欠かせないため、あらゆる協力をしていきます。地域と大学とが協働

する佐賀県男女共同参画センターとの男女共同参画 共同研究事業も緒に就きました。これまでに女性研究 者研究活動支援事業が採択された全国75大学との連 携や九州・沖縄の大学間の「九州・沖縄アイランド女性 研究者支援ネットワーク(Q-wea net)」による情報の共 有・発信を行いながら、ともに男女共同参画を進めてま いります。



男女共同参画推進室 室長 北川慶子 先生 (文化教育学部 教授)



男女共同参画推進室

ワーク・ライフ・ バランス 支援部門 キャリア支援・ 女性研究者 支援部門

意識啓発• 広報部門

各学部 · 研究科

各機構・センター

各部局男女共同参画推進委員会

ワーク・ライフ・バランス支援部門

- ●育児支援···病児·病後児保育、育児相談
- ●介護支援·介護相談
- ●就業環境支援・・・就業環境の整備・充実

キャリア支援・女性研究者支援部門

- ●研究支援・・・研究補助員制度
- ●キャリア支援・・・学部生、大学院生へのロールモ デル提示等
- ●ポジティブアクション・・・女性教員・大学院生増へ の取組み、幹部職員等への女性登用

<u>意識啓発·広報部門</u>

- ●広報活動・・・ホームページ、ニュースレター
- ●啓発活動・情報交換・・・シンポジウム、セミナー、 講演会

各部門からの活動報告

ワーク・ライフ・バランス支援部門

★介護に関する講演会・説明会を実施しました

10月16日に鍋島キャンパス看護学科棟において、医学部地域医療科学教育研究センターの堀川悦夫教授に「医療と介護をつなぐ」というテーマで講演して頂きました。

また説明会では、男女共同参画推進室長北 川慶子先生より、佐賀県内の介護事業者の方 と今後も地域の連携を続けて行くこと、教職員 の介護支援のための相談体制を強化すること などについての意見交換がなされました。



★介護説明会・介護相談会の第1回目を開催しました



シオンの園水ケ江サポートセンター屋敷 将志 課長による講演:「家族介護と介護保険制度について」

平成24年12月より、全4回シリーズで介護 講演会を実施しています。佐賀大学関係者 だけではなく、地域の方も参加可能です。 是非お誘い合わせの上、お気軽にご参加く ださい。(介護相談会も実施しています。詳 しくはwebで!)

★ 病児・病後児保育を実施しています

平成23年度に引き続き、鍋島キャンパスで病気、病後のお子さんの保育をしています。今年度も多くの方にご利用頂いています。ご利用に関しての詳細は、webで「佐賀大学病児・病後児保育室」と検索し、サイトをご参照下さい。

キャリア支援・女性研究者支援部門

★研究補助員雇用を再開しました

平成24年10月に「研究補助員雇用」公募を再開し、12月から研究補助員雇用がスタートしました。女性研究者だけではなく男性も、そして育児だけではなく、在宅介護をしている方も利用可能な制度です。研究者の皆さんにとって育児や介護が障壁にならず研究が継続できるようサポートします!

★ランチョン・Caféを開催しました

11月8日のランチタイムに本庄キャンパスに て、女性のキャリアについてお話をするラン チョン・Caféを開催しました。

ゲストに、文化教育学部・係長の古沢真由 美さんをお招きしました。職員の男女共同参 画、女性のキャリアアップを考える、という視 点から、他の大学での事例やご自身の子育 てとキャリア形成など伺いました。

短い時間ながらも、色々な話題が飛び交い、 大変楽しいランチタイムとなりました。



★ミニ講演会「リケジョとしての道/温泉を極める!」を開催しました





12月18日に学部生、大学院生、ポスドクの方々をメインの対象として、ミニ講演会をランチタイムに開催しました。講師は、文化教育学部で地球生命科学がご専門の高島千鶴先生でした。温泉の研究や大学院生時代のこと、就職のことなど、様々な興味深い話題を提供していただきました。

意識啓発•広報部門

★ウェブがリニューアルしました

男女共同参画推進室の新しいウェブサイト が出来ました。イベントなどの紹介をしてい ます。ぜひご覧ください。



★「男女共同参画シンポジウム in 佐賀大学」を開催しました

11月10日に佐賀大学で開催された日本 化学会西日本大会において、男女共同参 画シンポジウムを開催いたしました。

最初に、佐賀大学で博士号を取得された Dr. Durga Parajuliさん (独立行政法人 産業 技術総合研究所ナノシステム研究部門)に ご自分の研究生活と「ネパール・日本の男 女共同参画状況の比較」について講演して いただきました。

次に、吉本信子 先生 (山口大学大学院理工学研究科物質工学系) は、「化学系女子の選択肢」というテーマで、先生ご自身や同じ学会の女性研究者たちの現在の状況(子育てと研究の両立)について様々な事例のご紹介によるご講演でした。

ランチタイムの短い時間でしたが、海外での女性の研究者の事情や、国内の理系の女性研究者の現状がつぶさにわかる、大変中身の濃いシンポジウムとなりました。



平成24年度今後の予定

- ●1月25日(金)介護説明会②「様々な介護サービスの紹介とその利用料について」&介護相談会(13~17時)@鍋島キャンパス
- ●2月22日(金)介護説明会③「地域包括支援センターについて」&介護相談会(13~17時)@本庄キャンパス
- ●3月15日(金)介護説明会④「認知症について」 &介護相談会(13~17時)@鍋島キャンパス (※場所の詳細に関しては、ウェブをご覧ください)
- ●1月19日(土)・20日(日) 大学入試センター試験時一時託児実施(託児場所はNPOたすけあい佐賀「託児所ころころ」にて)

編集後記



新年、明けましておめでとうございます。昨年12月は、シンポジウムや講演会、学童保育などで慌ただしい師走となりました(詳しくは、次号のニュースレターでご報告いたします。)学童保育で出会った子どもたちの元気・エネルギーを分けてもらいました!今年も色々な企画を予定しています。なるべく多くの部局の方々、教職員や学生の方々にご参加いただければと思います。今年もどうぞよろしくお願いいたします。【宮地】

ニュースレター編集委員

北川慶子(男女共同参画推進室長 文化教育学部・教授)

水沼俊美(文化教育学部・教授)

松尾陽好(経済学部・准教授)

仏毛吻好(柱海子品・住教技) 兒玉宏樹(総合分析実験センター・准教授)

黒木幸代(総務部総務課係長)

宮地歌織(男女共同参画推進室

/コーディネーター・特任助教)